



博物館学校地域連携
教育支援事業

メールマガジンWebページ

NEWS



YAMAGUCHI MUSEUM
山口県立山口博物館

開館100周年記念マスコットキャラクター なっとくん

2013年1月(8号)

ふるさと再発見!

新しい年を迎え、学校では3学期がスタートしました。第9次「博物館学校地域連携教育支援事業」もまとめの時期となってきました。お陰様で、1月末現在で出前授業延べ約16,500人、来館利用約6,000人、合計22,000人を超すご利用をいただいています。

さて、昨年は出前授業で県内各地の小中学校でお世話になりました。訪問させていただく中、人々との出会いは当然のこと、天然記念物に指定されている場所や山口の歴史に関係の深い場所などを訪れることもできました。それも私たちミュージアムティーチャーの貴重な研修です。

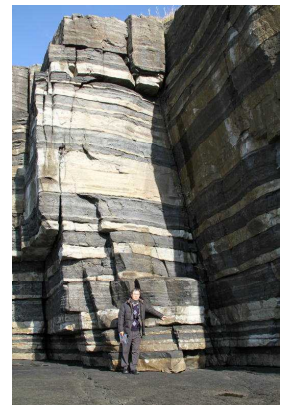
今回はすてきな4つのスポットを紹介します。

(※ 画像は全て当館長期研修員が撮影したものです。)

すさ 須佐ホルンフェルス (萩市)



教科書にも掲載されている有名な場所です。しかし、実物を見るのは遠方の方にとってはなかなか難しいかもしれません。この度、出前授業後、現地を訪問する機会がありました。写真だけでは伝わらない本物の美しさやスケールの大きさを実感することができました。海にそそり立



った崖のしま模様(砂岩と頁岩の互層)は何度見ても感動します。まだ実物を見ておられない方はぜひ足を運んでみてください。ちなみに「ホルンフェルス」とは、地中の熱や圧力によって変化した変成岩の一種のことです。

たわら 俵 しま 島 (長門市)



〈ズーム画像〉

「向津具小学校に訪問するならばぜひ寄って見たらいいよ」という学芸員のすすめで、見学しました。長門市油谷の向津具半島の先端にある小島で、国の名勝および天然記念物に指定されています。米俵を縦に積み重ねたように見えることから俵島とよばれています。

全島玄武岩の柱状節理からなり、直立、斜立、横臥とすばらしい景観を見せており、地質学上貴重な財産となっています。最初、道に迷ってしまいましたが、地域の方に親切に場所を教えてもらいとても助かりました。ただ現地は人の気配がなく一人で行くには不安になりました。気をつけて行かれてください。



ようきひのさと 楊貴妃の里 (長門市)

向津具小学校から車で数分走ると、「楊貴妃の里」があります。遥か1200年前、唐の国よりこの油谷の里に辿り着いたといわれる、玄宗皇帝の愛妃・楊貴妃の伝説にちなみ整備された中国風の公園です。大理石の楊貴妃像が真西（中国・西安方向）に向かって建立されています。ミステリアスな伝説で歴史的ロマンを感じました。



ナベツル (周南市)



周南市東部の八代盆地在「ツルの里」です。秋の収穫を終える頃、シベリアからツルが渡ってきます。八代に来るツルは、灰黒色をしたナベツルで、首から上は白く、頭頂に赤い皮膚が露出しています。特別天然記念物にも指定されています。出前授業先の勝間小学校の先生方に道順を教えていただき、無事現地に着くことができました。現地の様子についてはテレビで見ている程度知っていましたが、実際には広々とした田畑の中ではツルを発見するのが難しかったです。地域の方にもいろいろ教えていただき監視所から観察することができました。この日は9羽いるということで興奮気味に田畑を見渡しましたが、数羽確認できる程度でした。最初は右画像の群れをツルとしましたが、「あれは誘引するための複製（デコイ）よ」と地元の方に教えてもらいました。地域ぐるみでツルを保護しようという取り組みを肌で感じ取ることができました。



周南 ゆめ物語 ～かがくスクウェア～

12月9日（日）周南市の周南地域地場産業振興センター（展示室）にて「周南ゆめ物語」が開催されました。先進の科学展示や体験的科学工作、電気自動車展示などが行われました。寒い中でも多数の来場者があり盛会でした。県立山口博物館も紙粘土や石粉粘土を使った化石レプリカづくりや実物化石の展示、さらに記念のお土産（化石や恐竜グッズなど）の配布を行いました。楽しそうに取り組む子どもたちの様子が印象的でした。多くのボランティアスタッフに支えられ地域振興の勢いも感じることができました。